

### データ分析⑦ 営業キャッシュフロー

#### ■ 営業キャッシュフローのデータ分析

+①経常利益 + ②減価償却実施額 - ③法人税・住民税及び事業税 - ④売掛債権増減額 - ⑤棚卸資産増減額 ±⑥仕入債務増減額 ± ⑦引当金増減額 ±⑧未成工事受入金増減額を分子として1億で割って算出します。

営業キャッシュフローは、今まで説明してきました指標と違い数値そのものの絶対額で評価します。従って、完工高100億円の企業と10億円の企業で同じ1億円の営業キャッシュフローであれば同じ評点となります。よって小規模企業が企業規模として高い営業キャッシュフローを上げて高い評点を得ることができないこととなります。いいかえれば優良な大規模企業に有利な評点といえます。

#### ○ 都道府県別の平均値

経審のデータで都道府県別に平均値を比較するとベスト3が、東京都0.937、愛知県0.270、神奈川県0.223であり、ワースト3が、鳥取県-0.24、大分県-0.17、宮崎県-0.15となっています。

上位には4位から大阪府、富山県、新潟県、兵庫県、広島県、北海道と大都市圏が比較的高いようです。下位は4位から茨城県、奈良県、三重県、徳島県、山梨県、高知県と全体的に地方が多いようです。

#### ○ 経営規模による数値の違い

右上の表は、年平均完工高別に営業キャッシュフローの平均値を表示したものです。完工高1000億円未満100億円以上の会社の平均値は7.074ですが、10億円未満5億円以上の平均値は0.293と大きく違うことがわかります。

平均完工高(億円)	営業Cash	件数
~1000	10.428	72
1000 ~ 100	7.074	655
100 ~ 50	3.283	671
50 ~ 20	1.552	2,319
20 ~ 10	0.674	4,334
10 ~ 5	0.293	9,364
5 ~ 2	0.128	25,308
2 ~ 1	0.058	28,493
1 ~ 0.5	0.028	31,585
0.5 ~	-0.067	46,402
全体	0.131	149,205

#### ○ 指標の目標

目標の設定ですが、本来であれば14万9千社の中で設定すると7.0であり、もう一つ上の目標として10.0となるのですが、7.0を超える企業は1000社ほどしかありません。経審の数値とは違いますが、年平均営業キャッシュフロー ÷ 年平均完工高 × 100 で計算した結果で、目標を5.8%とし、もう一つ上の目標を8.4%としたいと思います。

#### ■ 指標のまとめ

- ① 平均値：0.131
- ② 中央値：0.015（集計したデータのちょうど真ん中の値）
- ③ 県別平均値 ベスト3：東京 0.937、愛知 0.270、神奈川 0.223  
県別平均値 ワースト3：鳥取 -0.24、大分 -0.17、宮崎 -0.15
- ④ 上限値：15.0、下限値：-10.0
- ⑤ 目標値：別計算で5.8%（もう1ランク上の目標：8.4%）

※ このデータは、HPに公表されている経審結果の平成22年1月から12月の1年間のデータ約14万9千社の数値から求めたものです。

#### ■ 企業診断支援システム「診断くん」の案内

企業診断支援システム「診断くん」では、公表されている経審申請企業約15万5千社企業の最新データを分析し4つの表とグラフで診断することができます。

- 特徴1：4つのグラフと表で分かりやすく表示
  - 特徴2：建設企業の与信診断ツールとして
  - 特徴3：建設許可番号を入れるだけで分析可能
  - 特徴4：15万社の分析をいつでも、どこでも、どの企業でも
- 1企業のみ体験診断

経審博士11を購入している方、経審博士ニュースのEメール配信（無償）の方は、1企業のみ個別企業を選択して分析することができます。経審博士ニュース配信（無償）の申し込みをしておりますのでお名前、企業名、所在所をEメールに記入して下記の欄の「 経審博士ニュースを受け取る」の左のチェックボックスにチェックをいれてFAX、もしくはEメールで「経審博士ニュース希望」と書いて送信して下さい。